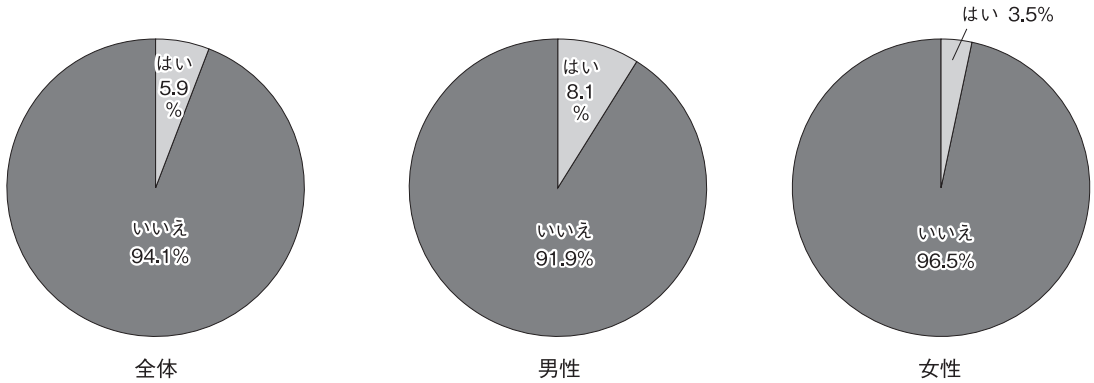
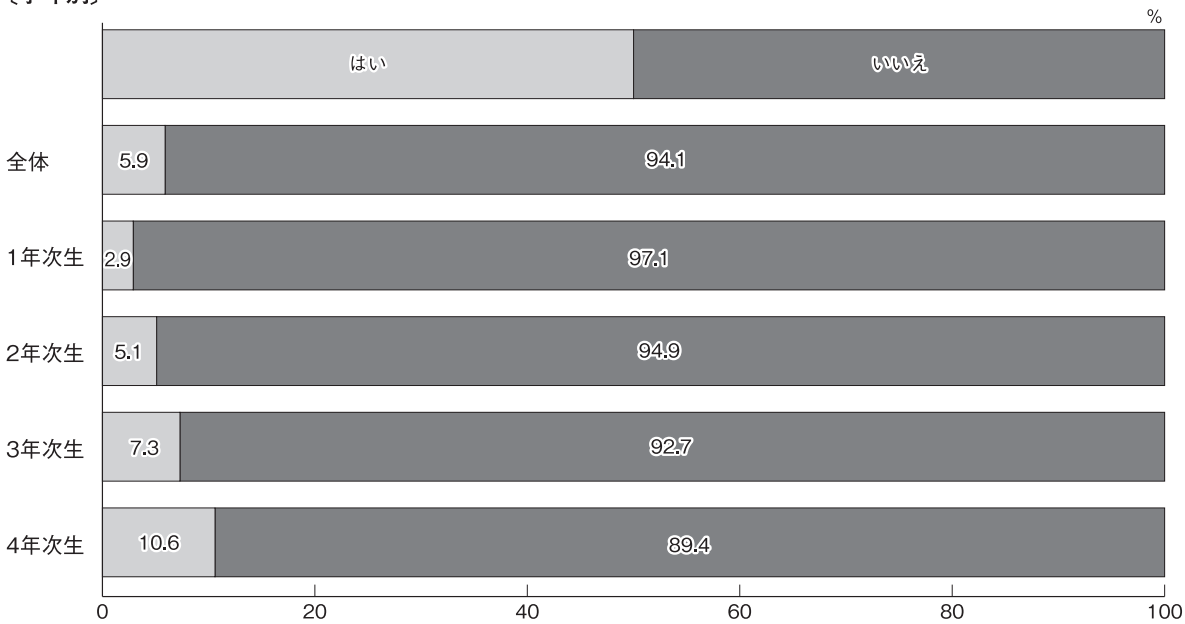
飲酒の強要をしたことがあるか

問2-2 仲のいい友人達に飲酒を強要したことがありますか？



〔学年別〕



【基数：対象者全員】

飲酒の強要は場合によって“罪”になることも

仲のいい友人達に飲酒を強要したことがあるか調査したところ、9割以上の学生が「強要したことはない」と回答した。

問2-1で飲酒を強要されたことがあると答えた割合が11.7%に対し、強要したことがあると回答した割合が5.9%と少ないのは、自覚なく相手に飲酒を強要している可能性があることを示唆している。また学年が進行するにつれ、飲酒を強要する割合が高まっていることも見逃せない。

相手の意思に反して飲酒を強要することは、「強要罪」という犯罪行為である。また、イッキ飲み等を黙認し、周りではやしたてるだけでも「傷害現場助勢罪」にあたる。軽い気持ちで行った行為が、犯罪行為になる可能性があることを認識するだけでなく、人によってアルコールへの耐性は異なっていることを理解し、決して他人に飲酒を強要してはならない。